

高齢者の火災死を防ごう



～冬場のストーブに要注意～

火災犠牲者の約2割はストーブが原因の火災で亡くなっています。

電気ストーブを付けて就寝中に、洗濯物がストーブの上落ちて火災となり、逃げ遅れて犠牲となった方もみえます。

火災の犠牲となった方の約7割は高齢者であり、特に就寝中の火災で亡くなる事例が多く報告されています。

おじいちゃん・おばあちゃんを火災から守るため、「寝室」への住宅用火災警報器の設置など火災予防に協力ください。

ふとんやカーテンの近くでストーブを使用しないで！



ストーブの近くで洗濯物を干さないで！

名古屋市中消防署

中消防署ホームページでは防火・防災に役立つ情報を発信しています

お気軽にお電話ください。
☎052-231-0119

